

2009年度

科目名	演習2B		
担当教員	吉原 忠雄		
配当	文財4	コード	53270
開期	後期	講時	金曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	日本美術作品研究2		
目的と概要	日本美術作品研究に必須の、作品記述、比較、解釈法や資料収集法などを絶えず使用しながら、各自の研究テーマを卒業論文へとまとめていく。授業では、テーマについての発表と質疑応答を行い、思考を深めていく。		
成績評価法	授業への意欲と発表と期末レポートにより評価する。		
テキスト			
参考書	島本流・岸文和『絵画の探偵術』昭和堂		
履修に当たっての注意・助言	就職活動と卒論という大仕事が重なり、大変だが、いかなる時も卒論を念頭に。		
講義計画			
1オリエンテーション 2研究発表と質疑応答(1) 3研究発表と質疑応答(2) 4研究発表と質疑応答(3) 5研究発表と質疑応答(4) 6研究発表と質疑応答(5) 7研究発表と質疑応答(6) 8研究発表と質疑応答(7) 9研究発表と質疑応答(8) 10研究発表と質疑応答(9) 11研究発表と質疑応答(10) 12研究発表と質疑応答(11) 13研究発表と質疑応答(12) 14研究発表と質疑応答(13) 15総括			